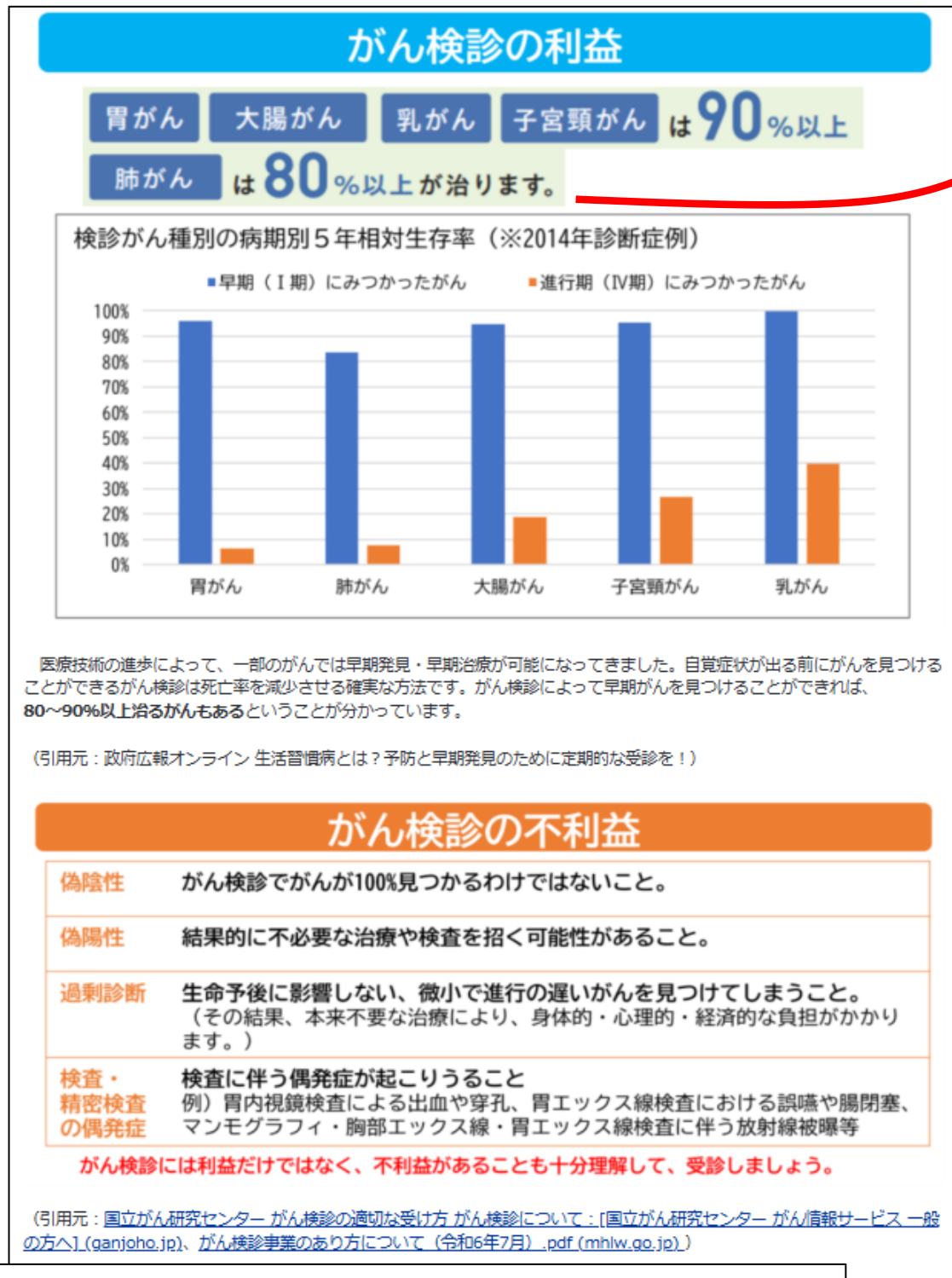


がん検診のメリットとデメリットについて

下記、厚生労働省のホームページで案内されているように、**100%病変を発見できる検診はありません。**
検査自体にも診断者の読影能力にも限界があり、ある程度の見逃しの発生は、どのような検査でも起こります。その一方で、治療不要の病変を見つけて、結果的に不必要な検査や治療を行ってしまうこともあります。

これらに対し当院では、

AI診断や二重読影を導入して診断の正確性を高めています。



※ 早期がんを発見できた場合の効果です。

引用元：厚生労働省HP（<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000059490.html>）